

七尾湾貧酸素情報

第23号

2019年7月5日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月3日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)は確認されませんでした。底層の溶存酸素量が表層に比べて低めになっていました(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10mの水温は上昇傾向にあり、7月3日現在で約21℃です。溶存酸素量は6~7 mg/L台で、おおむね横ばいで推移しています(図2)。
- 西湾およびその周辺の広い範囲で、6月30日の大雨の影響と考えられる低塩分水の分布が水面下約2 mまで確認されました。今後は、底層の酸素の消費がさらに進む恐れがあります。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月3日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	7.9	8.2	8.6	8.8	9.0	8.4	8.3	8.8	7.6	7.6
5m	5.8	6.4	6.8	6.5	-	-	7.0	5.5	7.4	7.4
海底付近	5.7	5.5	5.4	5.1	4.6	6.7	6.0	5.0	6.4	6.9

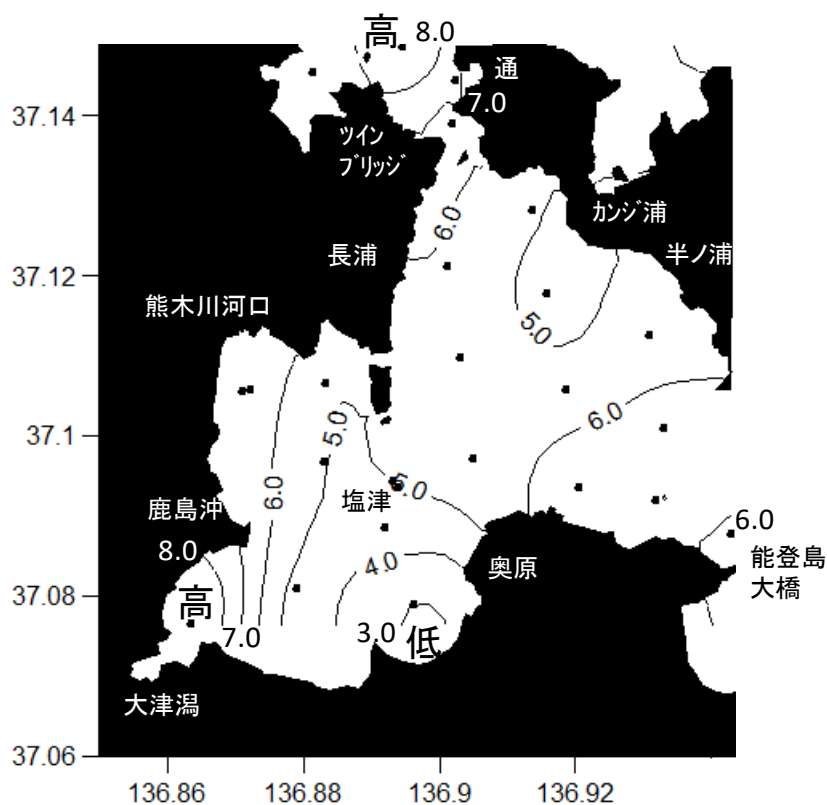


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月3日観測】

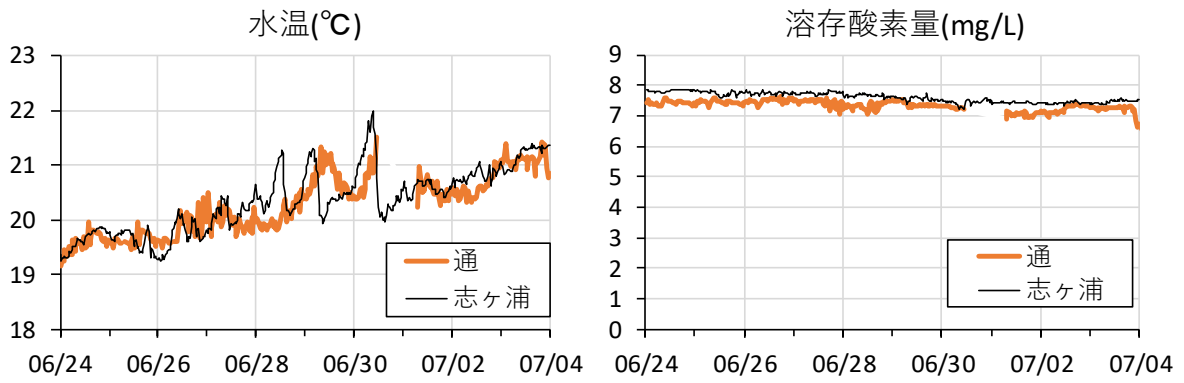


図2. 水深10mの溶存酸素量の推移 (6月24日~7月4日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)

